

憲法を活かし 力あわせ自・公政治の転換を

コロナ危機の下でたたかわれた総選挙でのご支援ほんとうにありがとうございました。

◆ ◆ ◆
 ▼日本共産党は、小選挙区の沖繩1区で赤嶺政賢さんが得票数・率とも前回より伸ばし、大激戦を制し当選することができました。しかし、比例では9議席となり、12議席から10議席に後退する悔しい結果となりました。多くの期待やご支援をお寄せいただきながら、それを結果に結びつけられなかったのは、私たちの力不足によるものです。

自民重鎮らを追い込む

▼自民党は過半数を維持したものの、公示前より15議席減の261議席となりました。小選挙区では、神奈川県13区で甘利明幹事長、東京5区で若宮健嗣万博担当相、東京8区で石原伸晃元幹事長らが野党統一候補に敗れました。政権党の要の役職である幹事長が小選挙区の議席を失ったことは、かつてありません。野党候補の一本化の重要な成果です。

▼甲良町では、党支部独自で役場前交差点で2度、犬上3町の党と後援会合同で初盤と終盤、スタンディングでアピール。26日には政党カーを3支部合同で運行し、「比例は日本共産党」と訴えました。

野党 62 選挙区で

▼野党が一本化をはかった214の小選挙区の内、62で大激戦を競り勝ちました。敗れた候補も勝利まであと一步に迫ったところも少なくありません。心の通う共闘が取り組まれ連帯が広がったことは、今後に生かせる財産です。

▼自公政治を変える道は、今の選挙制度の下では市民と野党の共闘しかありません。共闘の大義・魅力を広い国民にどう伝えていくのか。日本共産党は、他の野党や「市民連合」

の方々ともよく話し合っ、教訓を引き出し、市民と野党の共闘を発展させるために、来年夏の参議院選挙に向けて一層力を尽くします。

自公政治の転換を

▼市民連合と4野党が合意した6分野20項目の共通政策は、自民公明政治を転換する明確な展望を示したもので、選挙戦で過半数におよばなかったとはいえ、決して色あせてはいません。

▼共通政策は、消費税を引き下げ、コロナ禍から命と暮らしを守ることを、憲法9条を活かした平和外交の問題でも、また、「地球を守れ！」気候危機打開、ジェンダー平等（男女格差是正・個人の尊厳）社会実現という日本と世界の切実な課題を提起しています。

▼訴えた公約の実現に向け、力を尽くす決意です。引き続きご支援よろしくお願ひします。

小選挙区 2 区得票数/得票率

	田島一成 (野党統一)		上野賢一郎 (自民)	
	得票数	得票率	得票数	得票率
甲良町	1,453	44.26	1,830	55.74
豊郷町	1,309	42.00	1,808	58.00
多賀町	1,901	46.57	2,181	53.43
愛荘町	3,945	43.37	5,077	56.27
彦根市	24,481	48.74	24,737	50.26



甲良町・近隣市町の比例代表の得票/得票率

	日本共産党		自民党		立憲民主党		公明党		維新		国民民主党		れいわ新選組		社民党		N党
	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	
甲良町	198	6.18	1306	40.76	647	20.2	362	11.3	428	13.36	82	2.59	101	3.15	53	1.65	25
豊郷町	285	9.22	1116	36.09	525	16.98	459	14.84	436	14.1	75	2.43	136	4.4	28	0.91	32
多賀町	268	6.66	1656	41.16	842	20.93	335	8.33	580	14.42	127	3.18	116	2.88	57	1.42	41
愛荘町	606	6.77	3476	38.82	2579	17.64	814	9.09	1541	17.21	351	3.92	365	4.08	117	1.31	105
彦根市	3005	6.10	16985	34.48	10745	21.81	4185	8.49	9234	18.74	1798	3.65	1872	3.8	735	1.49	706

甲良民報

2021年11月7日 836号
 発行責任：日本共産党甲良町議員
 連絡：甲良町在土 373 (西澤)
 Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

ご相談・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
 ©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】